

空気汚染モニタ

空気汚染モニタ くうきおせんもにた

被曝管理のための重要な計測装置の一つ。体内被曝では、その主要な経路が吸入であるので、空気中の放射性物質をモニターする必要がある。このため、作業環境または一般の空気中の放射性物質の濃度を一定間隔、あるいは連続的に測定し、自動的に汚染状況を記録するとともに、濃度が一定値以上のときは警報を発するようにした装置。エアサンプラー、放射線検出器、指示計器、記録計等で構成されている。

<登録年月>

1998年02月
